

令和2年11月20日

秋田県スキー連盟アルペン部会伝達事項

アルペン部長 佐藤 範朋

1 新型コロナウイルスについて 共通理解

- ・海外から帰国した場合、2週間の待機。大会への出場もできない。(SAJより通達)
- ・県連合宿の判断基準(11/8競技本部会議において決定。全セクションへ適用)
 - ア 合宿期間中、チームから感染者が出た場合・・・中止
※未成年者の入院・隔離は、保護者が対応する。
 - イ 合宿期間中、宿泊施設から感染者が出た場合・・・中止
 - ウ 合宿地を含む域内を対象とする緊急事態宣言が出された場合・・・中止
 - エ 出発前、チームから感染者が出た場合・・・検査対象となり陰性が確認された場合は合宿への参加を認める。
 - オ 宿泊地での行動や遵守事項については、日本スポーツ協会のスポーツイベントの再会に向けた感染拡大予防ガイドライン及び全日本スキー連盟の新型コロナウイルス感染対策ガイドラインURLを県連ホームページ競技本部サイトに掲載するので合宿前に確認の上参加してください。

2 JOCについて

- ・秋田県予選 2月28日(日)ジュネスカップ第2戦をK1・2ともに予選とする。
悪天候によりキャンセルの場合は、翌週の森吉山スキー大会のGSを予選とする。
予選に合わせてジュネスでユースの3次合宿を実施する。2月23日～26日
- ・本大会について
期日 3月25日～29日 北海道釧路市国設阿寒湖畔スキー場
種目 25日 開会式 26日 K2男女GS 27日 K1男女GS
28日 K2男女SL 29日 K1・2男女PGS(パラレルGS)
- ・PGSについて
独自のルールで実施する。GSポイントは付与しない。1ヒート1本制とする。
PGSの出場者は各カテゴリー16名とする。K1はGSのレースの上位16名。
K2はGS・SL順位にポイントを与え、合計点上位16名を選出する。
- ・出場資格について
K1各加盟団体に割り当てられたエントリー数内で、加盟団体が選抜された競技者。
前年度大会10位入賞者。
K2全国中学各種目3位以内入賞者。U14・16強化指定選手。
2005年生まれインターハイ各種目10位以内入賞者(高1対象)
前年度K1カテゴリー各種目3位以内入賞者(中1対象)
各競技団体・各ブロックに割り当てられたエントリー数内で、加盟団体が選抜された競技者。※割り当ての発表は現段階では提示されていない。

3 県体について

- ・大会要項は県連のホームページにアップ済み
- ・中学生の部の男女の優勝者には、国体での前走の権利を与える。
- ・小学生の部の男女のラップタイム選手には国体でのコース公開での前走の権利を与える。
- ・前走の権利獲得者については、県体後参加の意思を確認する。参加の場合は役員として委嘱状を所属先に郵送する。

4 フッ素化ワックスの使用禁止の検査実施の延期について

- ・令和2年10月22日付けSAJ文書より引用

2020年10月9日に開催されたFIS理事会において、FIS競技会におけるフッ素化ワックスの使用禁止に伴う検査の実施を延期することとした。SAJとしてもFISの決定を受け、検査の実施を2021/2022シーズンから行うこととした。ただし、スキー、スノーボードは自然の中で行うスポーツであり環境への配慮と、多くのスノースポーツ愛好者やアスリートの健康を考慮したルールであります。SAJとしても、このFISのルールに賛同し、更に来シーズンに向けたFISの動向と情報を収集しながら、検査は実施しないものの、是非とも自然環境や人体への悪影響をもたらすフッ素化ワックスの使用を今シーズンから改めていただきますようお願い申し上げます。

SAJからの文書を受け、解釈に困る人が多くいるかと思いますが、整理すると検査は来シーズンからの実施となるようです。今シーズンに関しては、お願いにとどまっております。各個人の良心に判断を委ねられています。県連としては、各種大会を実施するにあたりルール化することはできませんので、各個人の判断に任せることとなります。

5 SAA公認大会の開催の判断について

- ・今シーズン県内で予定されている公認大会の開催については、各開催地の判断に委ねる。開催する場合は、SAJアルペン委員会からの大会運営ガイドライン、秋田県の新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインに沿って行う。